



JTCかわら版

VOL. 225 令和5年10月号



「世に生を得るは事を為すにあり」

北野 座右の銘

目次

・「世に生を得るは
事を為すにあり」
社内全体会議での
北野の訓話より

・ JTC News
～「JTC かわら版」
休止のお知らせ～

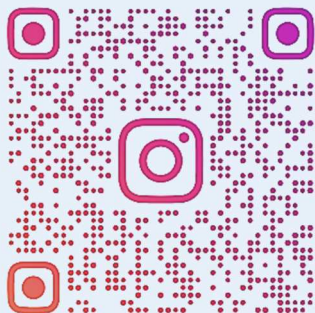
・ 固定資産税のしくみ

・ TAX NEWS
国税庁の『機構・定員要求』から
窺える税務署の今後の動向

・ 税務調査による損失とは？



Instagram



KITANOACC7277



先日、バスケットボール男子の世界カップで盛り上がりました。選手をみていたら身長差がとてもありますが、身長の低い人も高い人もそれぞれの役割を活かし、5人でも組織化されていて感心しました。

夏の高校野球では、慶応高校が優勝しました。高校野球経験者の私の時と比べると、練習方法が全然違うそうです。私たちの時は、練習を強制的にさせられ、休憩もほとんどなく、髪型は丸坊主で休みの日も朝から晩まで練習で自由などありませんでした。

慶応高校は、違うそうです。監督ではなく部員自身が練習内容や時間の短縮を提案しているそうです。そんな自由が多いにもかかわらず、全国大会で優勝することは本当にすごいことです。

また、今年もワールドカップで盛り上がっているラグビーは役割分担がしっかりしています。体格の差が異なる人も多いですが、足の速さや蹴る力など、それぞれのポジションによって役割に違いがあり、組織力があるかないかで強さが変わってきます。自分がいるポジションをしっかり重視しなければならないのです。

弊所の行動基準 17 か条に「仲間とブレインの力を結集し、総合力・組織力で事にあたらう」と記載しています。スポーツの世界でも、これが出来ているから、一流になれると常に思います。仕事において、仲間・ブレインの力を十分に使って仕事に取り組み、それぞれの役割や得意分野を伸ばしてもらいたいです。

何でもかんでも自分でするのではなく、苦手な部分は得意な人に任せ、横の繋がりをしっかり持ち、仕事をすることで成果があがると思います。何も考えずに動くのではなく、慶応高校のように自分の考え方をもち、仕事に取り組むことが重要だと思います。特に、仲間やブレインとのコミュニケーションを意識して取り組んでもらいたいと思います。

北野 慎二

JTC News

「JTC かわら版」休止のお知らせ

永記「JTC かわら版」をご愛読いただき、ありがとうございます。誠に勝手ながら、今月号（令和5年10月号）をもちまして、休止とさせていただきますこととなりました。ご愛読いただいております皆さまには、心より厚く御礼申し上げます。

今後は、ホームページやSNSなどを通じ、情報を発信させていただきますので、どうぞよろしくお願いたします。